平成24年6月5日

各　位

上場会社名　**コーセル株式会社**
代　表　者　代表取締役社長　福村　恵一
（コード番号　６９０５　　東証第一部）
問い合せ先　取締役経理部長　谷野　光彦
ＴＥＬ　　076-432-8149

平成24年５月期（通期）の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年12月14日に公表いたしました平成24年５月期通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

平成24年５月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年５月21日～平成24年５月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	21,020	3,960	4,140	2,460	63.36
今回修正予想（B）	**19,347**	**3,096**	**3,288**	**1,811**	**46.65**
増減額（B－A）	△1,673	△864	△852	△649	
増減率（%）	△8.0	△21.8	△20.6	△26.4	
（ご参考）前期実績（平成23年５月期）	22,038	4,945	5,190	3,037	78.23

平成24年５月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年５月21日～平成24年５月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	20,300	3,830	4,060	2,420	62.33
今回修正予想（B）	**18,586**	**2,999**	**3,265**	**1,820**	**46.89**
増減額（B－A）	△1,714	△831	△795	△600	
増減率（%）	△8.4	△21.7	△19.6	△24.8	
（ご参考）前期実績（平成23年５月期）	21,095	4,602	4,890	2,844	73.26

２．業績予想修正の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災による影響から急速な立ち直りを見せたものの、10月にタイで発生した大洪水被害の影響や欧州の財政危機に起因する世界レベルの金融不安から円の高止まり、中国経済の成長鈍化と先進国の停滞など、企業を取り巻く環境は一段と厳しく、エコ関連需要は拡大しつつも、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するスイッチング電源の国内市場におきましては、震災以降の電力供給不安から省エネルギー産業の設備投資が活発化し、また停滞していた半導体製造装置市場における設備投資に動き出しが見られましたが、円高の長期化、中国経済の減速などが影響し、総じて低調に推移いたしました。海外市場におきましては、米国経済が緩やかに回復しつつも、欧州の債務問題の長期化や中国の輸出急減が見られるなど、世界的な経済不安が続き、先行きの不透明感を払拭できないまま、全般的に低調に推移いたしました。

このような状況の中で、通期の業績予想を見直した結果、売上高につきましては、連結・個別ともに前回発表の予想を下回る見込みであります。また、営業損益・経常損益につきましても、売上高の減少に伴い、連結・個別ともに前回発表の予想を下回る見込みであります。当期純損益につきましては、売上高の減少の他、期末における保有株式の時価下落による評価損を計上したことにより、連結・個別ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

※上記業績資料につきましては、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上